

# 人間の暮らしを支える 税制への転換を求めて

～財源を確保して社会保障の削減から充実へ～

公正な税制を求める市民連絡会の活動開始から1周年を迎えます。

財政や税制は、経済の発展や一部の企業等を潤すためのものではなく、すべての人が人間らしく生きることを支えることにこそ、その存在意義があるはず。財源がないとして、医療、介護、年金、障害、生活保護等の社会保障のあらゆる分野で削減を進めるのではなく、人間の暮らしを支える税制への転換が必要です。

先般、「パナマ文書」により、世界の元首や大企業等がタックスヘイブン(租税回避地)を利用した税逃れを行っている実態が暴露されました。この文書には約400の日本の企業や個人の情報も含まれています。一部の企業等が課税を逃れ、その穴埋めを市民が負うという不公正な税のあり方は是正されなければなりません。

本集会では、基調講演をはじめ、社会保障の各分野や、イギリスのタックス・ジャスティス・ネットワーク(ビデオレター)から報告をいただきます。人間の暮らしを支える公正な税制への転換を求め、現場から声をあげていきましょう!

多くのみなさまのご参加をお待ちしています。

日時

5/22(日)

13:15から (13:00受付開始)

資料代:1,000円

※お支払いが難しい方は入場時にお声をおかけください。  
無料で資料をお渡しします。

会場

## 日司連会館地下ホール

東京都新宿区本塩町9番地3

TEL 03-3359-4171(代表)

【JR】中央線・総武線 四ツ谷駅 徒歩5分

【東京メトロ】丸ノ内線・南北線 四ツ谷駅 徒歩6分

### プログラム

13:15 総会

13:30 設立1周年記念集会

- 宇都宮健児代表 講演
- リレー報告  
医療、介護、年金、障害、教育、保育、  
生活保護などの各分野から
- 記念公演

講師 佐藤 滋氏 (東北学院大学教授)

### 「人間の生存と尊厳を支える 財政への転換を」

- タックスジャスティス・ネットワーク代表・緊急メッセージ  
(ビデオレター)
- 公正な税制を求める市民連絡会の報告&声明  
事務局長 猪股正

16:50 終了

